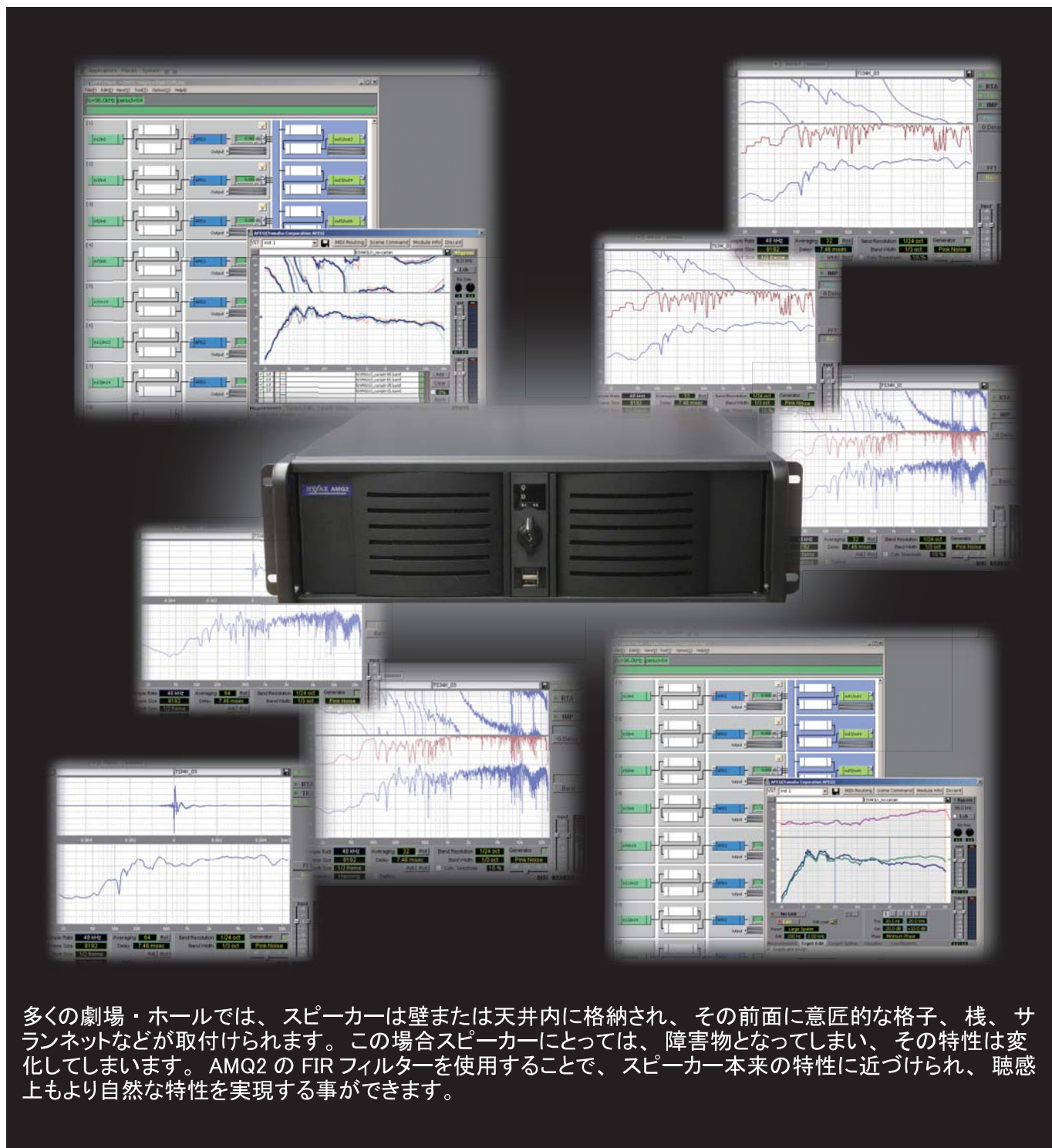


AMQ2

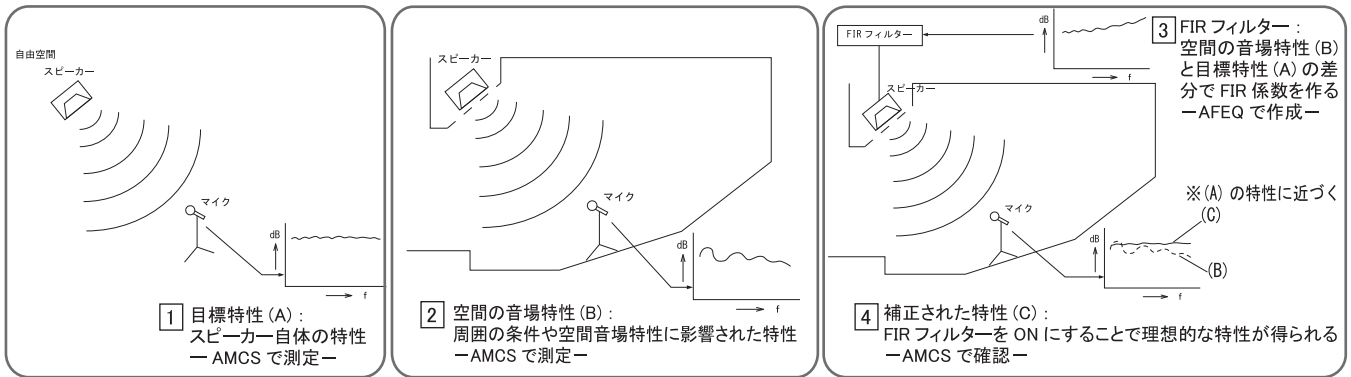
ACOUSTIC MEASUREMENT /EQ PROCESSOR

スピーカー本来の特性とホール空間で測定された特性の
差分を高精度FIRフィルターにより補正するプロセッサ



多くの劇場・ホールでは、スピーカーは壁または天井内に格納され、その前面に意匠的な格子、棧、サランネットなどが取付けられます。この場合スピーカーにとっては、障害物となってしまう、その特性は変化してしまいます。AMQ2のFIRフィルターを使用することで、スピーカー本来の特性に近づけられ、聴感上もより自然な特性を実現する事ができます。

●FIR プロセッサ AMQ2 は、ホール、劇場、映画館、プラネタリウムといった空間に設置されたスピーカーの再生音を測定し、設置条件によって発生するスピーカー本来の特性との差分を、高精度 8192 タップの FIR フィルターで補正するプロセッサです。



●FIR フィルターの調整に必要なモジュール：AFEQ (Acoustic FIR Equalizer)

- ・2チャンネル FIR 型イコライザーです。
- ・イコライザー特性を直接変更するのではなく、測定データと目標特性の差分を編集することで、イコライザー特性を求める方式を採用しています。
- ・測定データとしては、別途用意してある **AMCS プラグインで測定したデータ (band ファイル) を使います。
- ・目標特性の編集として、2方式 (AMQ 方式、スプライン方式) を装備しています。
- ・FIR フィルタのフィルター長：8192 タップ

*FIR フィルター (Finite Impulse Response、有限インパルス応答)

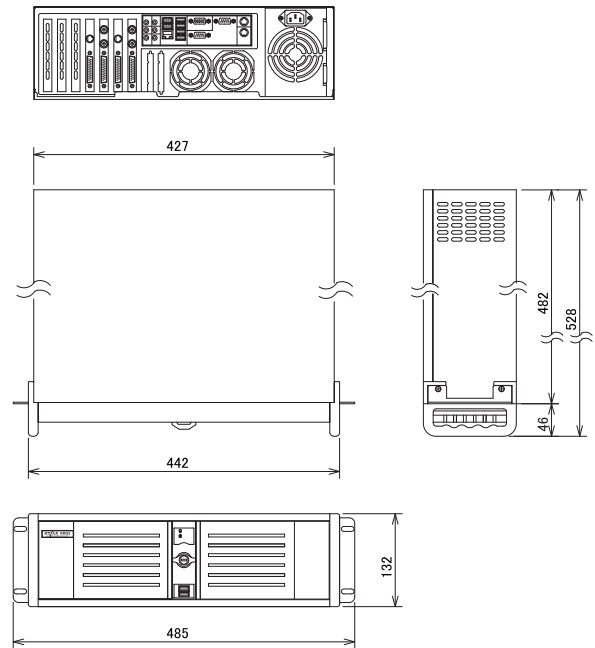
- ・無帰還構成のフィルター。帰還部を持つ IIR (Infinite Impulse Response) フィルターにつきものの不安定さがなく、計算誤差の帰還による累積とは原理的に無縁であり、超高精度な特性の設定が可能です。また、位相特性が振幅特性と独立してコントロールできるのも、FIR フィルターならではのメリットです。

外形図



**AMCS (Acoustic Measurement tool using Cross Spectrum method)

- ・音源 (スピーカー) と受音部 (マイク) 間の音響特性 (伝達特性) を、クロススペクトラム法を使って測定します。



仕様

- EQ タイプ
- ・FIR 型 8192 タップ
- サンプリング周波数
- ・48kHz、96kHz (出荷時設定)
- 入出力端子
- ・AES/EBU 端子 ×2 (D-sub 25 ピンコネクター インチネジタイプ (#4-40) 24bit 16ch (48Hz / 96kHz))
- ・ワードクロック端子 ×1 (TTL/75Ω BNC コネクター)
- ・LAN 端子 ×1
- ・AC インレット端子 ×1

■一般仕様

- ・電源：AC100V 50/60Hz
- ・消費電力：110W (瞬間停電用 UPS 内蔵)
- ・外形寸法：W=485mm H=132mm D=528mm (取手含む)
- ・重量：17kg

※仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

ヤマハサウンドシステム株式会社
YAMAHA SOUND SYSTEMS INC.
http://www.yamaha-ss.co.jp

本社 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12 TEL (03)5652-3600 (代) FAX (03)5652-3927
 仙台営業所 〒984-0806 仙台市若林区舟丁16番地 TEL (022)796-0061 (代) FAX (022)212-2070
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-26 TEL (052)201-4922 (代) FAX (052)201-5650
 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-7-18 TEL (06)6301-7263 (代) FAX (06)6301-7269
 福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅3-28-3 TEL (092)452-2811 (代) FAX (092)452-2796
 蛸殻町事業所 〒103-0014 東京都中央区蛸殻町1-24-8 TEL (03)3639-3251 (代) FAX (03)3639-2091

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しく設置してご使用ください。